

第 2 期北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略【2022 改訂版】の概要

SDGsの推進

【人口】

基本方針

女性と若者の定着により
社会動態をプラスに

【地域経済】

産業の活性化と
生産性の向上

好循環

【まちづくり】

質の高い暮らしと
快適なまちの実現

脱炭素社会の実現

【環境】

具体的な施策

Ⅰ しごとの創出

- 1 市内企業への就職促進、新たな働き手の確保
- 2 地域経済活性化の推進

Ⅱ 新しいひとの流れ

- 1 定住・移住の促進
- 2 観光・イベント等を通じた「関係・交流人口」の創出・拡大

Ⅲ 女性活躍、若い世代の結婚・出産・子育て

- 1 女性の就業促進
- 2 子育てしやすいまち

Ⅳ 住みよいまちづくり

- 1 都市ブランドの構築
(孤独・孤立対策)※
- 2 地域間連携
- 3 コンパクト・プラス・ネットワーク

横断的視点

国の施策対応(特区・税制など)

※

地方創生推進のためのデジタル技術活用・デジタル人材の育成

(※)改訂版で新たに位置づけ

◇改訂のポイント

- 横断的視点に「デジタル人材の育成」を新たに位置付け。地域産業が持続的に発展し、幅広い市民が活躍できるような環境整備を図る。
- 新型コロナの長期化などを受け、市民の地域社会からの孤立を防ぐとともに、多様な人材の活躍を推進することで、持続可能な社会を目指す取組を強化。
- その他、令和 4 年度新規事業の追加や時点修正など。